社会医療法人
同仁会
Dojinkai
Social Medical Corporation

私たちの理念「一視同仁」

同仁会報みみはら

2023年10月１日発行
第131号

民医連

発行　社会医療法人同仁会　同仁会報編集委員会　〒590-0821　堺市堺区大仙西町６丁184-２
TEL 072(244)7260　FAX 072(247)0165　URL https://www.mimihara.or.jp（同仁会HP）

関心の高さがあらわれた
ハラスメント学習会に多職種が参加

みみはらグループ教育委員会主催：ハラスメント学習会

みみはらグループ教育委員会主催による「ハラスメント学習会」を９月７日、みみはらホールにて産業医の平井医師に講師をお願いし、実施しました。

職責者を中心に多職種68人が参加し、熱心に聞き入りながらメモを取る姿も多くみられ、職員のハラスメント問題に対する関心の高さがわかりました。講演は、「なぜ今ハラスメント対策が必要なのか」の説明から始まりました。

ハラスメントの定義【①優越的な関係②業務上必要かつ相当な範囲を超えたもの③労働者の就業環境が害されるもの】については身近で具体的な事例を交えながらの講演で、とても分かりやすく自分のこととして捉えることができました。

ハラスメントの中で最も多いパワーハラスメント、セクシャルハラスメントがどのような言動、行動から発生し何が問題なのか、ハラスメントが起こりやすい環境などを教えていただきました。そもそも、ハラスメントが起こりにくい環境にしていくには、日頃からチームワークを高める言葉使いや、信頼関係を気づくことが必要で、心理的安全性を保てる職場作りについての大切さも学びました。

最後に、ちょっとした気づかいや相手への思いやりの言葉がハラスメントを起こさない風土作りにつながることを教えていただき、学習会を終えました。

同仁会４つのステートメント（左記）の１つは「**互いに尊重しあい、ハラスメントが発生しない職場づくりをめざそう**」です。誰もがハラスメントを起こす可能性があることを自覚して行動を行うこと、職員がお互いの経験や能力・考え方を認め、尊重しあう職場づくり、安心して相談できる場所づくりに向けて、今後も同仁会では定期的に学習会を開催し、職員の意識を高めていくために最大限の努力を続けていきます。

４つのステートメント（案）

＊同仁会はジェンダー平等の社会を推進します
＊（仮称）性の多様性を認め合える組織へ
＊互いを尊重しあい、ハラスメントが発生しない職場づくりをめざそう
＊平和、地球環境、人権を守る運動を現場・地域から広めよう

グループワークで新たな目標を共有！

新入職員77人

後期新入職員オリエンテーション

7月19日午後に、後期新入職員オリエンテーションが開催されました。

入職から3カ月が経っても、まだまだ緊張と不安の残る新入職員77人が、4月の前期オリエンテーション以来の職場を越えた同期との再会に、笑顔を見せました。

開会の挨拶後にはアイスブレイクを行い、グループ対抗の「○×堺クイズ」や歌詞の一部を読んで曲名を当てる「曲当てクイズ」、写真を見てどこの院所の誰なのかを当てる「私は誰でしょうクイズ」で盛り上がりました。最初は会話の少なかったグループも徐々に打ち解け、楽しめた様子でした。

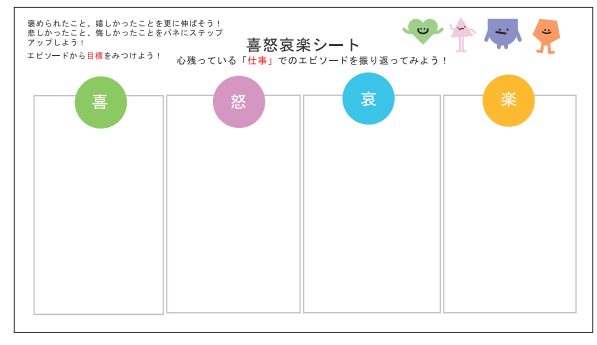
オリエンテーションの後半は先輩職員が講師として、経験談やアドバイスを話しました。息抜きの大切さや、先輩への相談の仕方、時間配分の重要性など、新入職員にとって今後の参考になる話を聞くことができました。

グループワークでは、この3カ月間でうれしかったこと、悲しかったことなどを「**喜怒哀楽シート**」に記入して自分自身を振り返り、目標を達成できたことや難しかったことを出し合って、お互いに褒めて励ましあいました。グループワークを通して、目標を再確認すると共に、新たな目標を同期の仲間と共有しました。

最後には各職場の先輩・上司から新入職員一人ひとりに向けたメッセージカードのプレゼントがあり、「めっ　ちゃ　すごい！」「びっくりした、嬉しい」と目を潤ませる場面もありました。

新入職員オリエンテーションは11月にも開催予定ですが、時々自らの頑張りを振り返る時間を作り、リフレッシュしてほしいと思います。職場・法人が一丸となって新入職員のみなさんを応援しています。

（教育委員会事務局）



喜怒哀楽シート